

平成25年度第4回 富士見市子ども家庭福祉審議会会議録要旨

<日時>平成25年11月6日(水)午後1時30分～3時50分

<開催場所> 市役所分館3階 会議室

<出欠状況>

関	矢島	石川順	増渕	林	加光	秋元
○	○	欠	○	○	○	○
石川泉	島田	河本	松村	中村	吉原	細野
○	○	○	○	欠	欠	○
菅井	小栗					
○	○					

<事務局>

子ども未来部長 子育て支援課長 保育課長 子育て支援課副課長  
保育課主査 子育て支援課主事補

- 1 開 会 子育て支援課長  
あいさつ 子ども未来部長

2 議 題

(1) 協議事項

平成24年度富士見市次世代育成支援行動計画(後期行動計画)の評価について事務局より配布資料の説明・確認を行った。

**【事務局】**今年度は体系図に○のあるものについて評価をお願いしている。

評価シートは昨年までとは違い、平成21～24年度までの進捗状況が入っている。事務局で委員の意見をまとめさせていただいた。委員評価のBについては、B拡大、B改善の2種類があったが、その区別のなかった方には記入の上再度提出をお願いする。各委員の評価を元に、審議会の評価として一つにまとめていただきたい。12月に開催する審議会で最終的な評価を決定する。広報ふじみ3月号に掲載予定。

**【会 長】**Bは拡大と改善の二つがあるが、単にBと評価している方がいるので、評価表を見ながら再度検討していただきたい。

(施策6「公園等遊べる施設の整備の推進」、施策11「子育て支援センター、地域子育て支援センター事業の推進」)

**【会 長】**施策6、11についてはA評価とする。

【事務局】施策13「放課後児童クラブの施設開放の実施」の現段階の評価Bの内訳は、B拡大5、B改善1、Bが3。

【会長】B評価について内容を検討する。

【委員】放課後児童クラブは時間的にいつ施設開放しているのか。

【事務局】おもに開放しているのは午前中。授業の準備や職員の会議などがあり、月・水・金である。

【会長】あまり開放する時間がなく、今やっている範囲で十分だと思う。逆にB拡大、B改善の評価の方の意見を聞きたい。

【委員】午前中空いている施設があるのだから、地域の親子や高齢者にももっともっと利用していただきたい。

【委員】必要性は感じるが、地域性がある。例えば私の住んでいる地域では、針ヶ谷コミュニティセンターが利用しやすいので、針ヶ谷小学校の放課後児童クラブを利用する必要性はあまりない。市全体での結論は出せないのではないか。

【委員】地域限定という考えは必要ないのではないか。遠くても利用する人はいる。

【委員】平日の午前中にどのくらいの利用実績があるのか。

【事務局】施設開放は23年度から利用実績があり、23年度はつるせ台11件、24年度はみずほ台、つるせ台で6件あった。対象クラブは勝瀬、諏訪、みずほ台、針ヶ谷、ふじみ野、つるせ台の6カ所で実施している。

【会長】活動内容はわかるか。

【事務局】子育て支援サークル（市内に15団体ある）が利用している。

【事務局】放課後児童クラブは子どもだけでなく、ご老人の仲間同士のお茶のみ場としても使える。年齢層も地域によってまちまち。

【委員】需要はある。子育て中の母親が会合の場所を探している。諏訪小、水谷小にしても新しく住宅が増えている。事業をつぶすことなく、支障のない限りPRに努めてほしい。

【事務局】全ての放課後児童クラブは指定管理者（富士見市事業団）が運営している。地域性、時間帯、時期の問題はある。小学生が使わない時間の開放が前提。地域のニーズに応じた効率のいい事業の展開を事業団にお願いしている。開放していないところもあるので、正確な情報をどう伝えていくか、PR方法についても事業団と議論をしている。

【委員】必要だという声が出た所に、拡大するのが望ましいのではないか。

【委員】放課後児童クラブは小学生向けの施設であるため、乳幼児親子

が利用するには危険を伴うことがあるのではないか。

【委員】指導員はいるのか。

【委員】指導員や安全を守る立場の人はいない。場所の提供だけ。

【事務局】実績はそれ程ないが、施設の管理に関してトラブルが起きたことはない。

【会長】施策13についてはB拡大とする。

【事務局】施策19「地域子ども教室事業の推進」の現段階の評価Bの内訳は、B拡大2、B改善5、Bが3。

【委員】改善という形で考えている。最初は若手のコーディネーターもいたが、だんだんと高齢の方に固定化されてきた。世代交代ができていない。改善していくにはどうすればいいのか。駅のそばなど、地域によっては保護者の参加も少ない。

【委員】みずほ台小学校の地域子ども教室を例にとると、公開授業の後を利用し、希望者を募り空き教室や体育館で行っている。PTAは仕事をしている方が多く、若い世代はなかなか参加できない。

【委員】高齢の方々に支えられているのが現状である。

【委員】昔の遊びなどは得意だが、毎回昔の遊びだけでは子どもが飽きてしまうのでは。

【委員】保護者である若い世代をどう巻き込んでいくかが大事。子どもが卒業した後も関わってくれる人が、少しでも残ってくれたらいい。

【委員】コーディネーターの養成は重要である。

【事務局】生涯学習課では、コーディネーターやボランティアの育成事業を行っている。活動の場の提供をもう少し強化する必要はある。

【会長】高齢化社会ということで、時間を持て余した高齢者がますます増える。積極的に受け入れ、適材適所で子どもと関わるという考え方をしたらよいのではないか。施策19についてはB改善とする。

(施策21「中高生の居場所づくり」)

【会長】施策21についてはA評価とする。

(施策24「子ども医療費支給事業の推進」、31「乳幼児健康診断の充実」、34「母子保健家庭訪問事業の推進」)

【会長】基本目標共通、施策24、31、34についてはA評価。

【委員】施策44「急病・救急医療の情報提供等の充実」について。休

日や夜間に医療機関に行ったら、やっていませんと言われたことがあった。そんな時にどこに行ったらいいのか分からなかった。

【事務局】小児救急についてはイムス富士見で実施している。広報に載せた。今度、子育てガイドブックにも掲載する。

【会 長】施策44についてはA評価とする。

(施策46「リフレッシュ事業の推進」)

【会 長】施策46についてはA評価とする。

【会 長】施策47「病児・病後児保育事業の検討」についてはPRが必要という意見がある。

【事務局】今年は中止になったが、去年はふるさとまつり等でファミリーサポートセンターのブースを作りPRに努めたが、まだ足りないこともあるかもしれない。

【委 員】どこまで子育て支援なのか。病児は親を必要としているが、制度だけが先行してしまうと、親は子どもを預けて仕事に行く＝看病しなくなるのではないか。子どもの育ちにとってあまりよくない面もあるのではないか。

【事務局】病児・病後児保育は保育所を利用している保護者のアンケートの中で、一番希望が多かった事業。制度優先という考えはない。

【会 長】施策47についてはA評価とする。

【事務局】施策48「休日保育事業の検討」の評価Bの内訳は、B拡大4、Bが2。

【事務局】病児・病後児保育と同様に、保護者の要望に基づいた事業だが、実際始まると利用はあまりない。

【委 員】実施しているのはどこか。

【事務局】富士見れんげ保育園で実施している。

【委 員】休日はどちらかが面倒をみるからいいと考える方が多いのではないか。

【事務局】目的は日曜日に仕事をしている方のためのもの。土日が休みではない仕事も増えてきているのが現状。

【委 員】登録はしたものの、時間が合わないという声も聞く。午後4時30分まででは、利用したくてもできない人がいるのではないか。

【会 長】施策48はA評価だが、保育時間については再検討していただきたい。

【事務局】 施策5 1 「保育所（園）の整備の推進」の評価Bの現時点での内訳は、B拡大5、Bが2。

【委員】 親の就労支援が前面に出すぎた施策を進めているように感じる。働かなければいけない状況はわかるが、サービスと子育てバランスをどう考えるのか。サービスを充実させすぎると、今度は家族という基盤が弱くなるのではないか。

【委員】 預けるよりは、小さな子を持つ親が休暇を取りやすい会社を増やすことが重要である。子どもに何が一番いいことなのかを考えていくほうがいい。

【委員】 現在の子育て世代は父親も、育児に詳しくて、共働き家庭でもきちんと子どもの面倒を見ている人もいる。家族にとっていい方向になるよう、保育園や病児病後児保育などの事業を考えてほしい。

【会長】 施策5 1についてはA評価とする。

（施策5 2 「放課後児童クラブの整備の推進」 施策5 3 「ファミリー・サポート・センター事業の推進」 施策5 4 「ワーク・ライフ・バランスの啓発の推進」 施策6 6 「男女共同参画に関する啓発事業の推進」 施策6 7、施策6 8 「子育てに関する広報活動事業の充実、子育て情報誌の発行」 施策7 7 「教育相談事業の推進」）

【会長】 施策5 2～7 7についてはA評価とする。

### 3 報告 子ども子育て支援事業計画 ニーズ調査について

前回までに審議した調査票（未就学児、小学生用）を配布。11月中旬に3,800件に発送する予定である旨を報告した。すでに実施している横浜市では回収率47%。気軽に回答できるよう調査票のレイアウト等の工夫をするよう業者をお願いする。

### 4 事務連絡

次回は12月26日（木）午後2時から  
市役所分館 会議室

### 5 閉会 副会長より